






卒後2年目事例検討 ～実践につなげる事例検討～



卒後2年目の研修者70名を対象に事例検討研修を実施しました。研修者1人ひとりの心に残っている事例や患者との忘れられない場面をもとに、事例の問題に対する看護の方策や自己の課題を明らかにするために、グループワークを行いました。患者像を深めるために情報を共有したり、体験したことやその時の感情を率直に表現することで、自分自身の看護観や信条に気づく機会となりました。





当院看護部
が目指す看護、
自分が目指して
いる看護を確認
してからグルー
プワークに臨み
ました。





グループワークでは
患者と真摯に向き合い、
その人を全人的に捉えていくことが
患者理解に繋がると話し合われてい
ました。

同じような場面で悩んだり、困って
いることを共有できる良い機会
にもなっていました。



全体会では各グループでの学びを
共有しました。精神的なケア、意思決定支援、退
院支援など患者家族にとって最善なケアについて
活発な意見交換が行われました。



★新人教育に関して、何かご意見やご要望
などありましたらお気軽にご連絡ください。
看護職キャリア支援 教育担当

